

私たちが慎重に チェック

可決された 主要な議案と 疑質

加須市個人番号の利 用及び特定個人情報 の提供に関する条例

議員 マイナンバーによる個人情報への漏えい対策として、事前に個人情報流出等のリスクを分析し、それに対する措置について自ら評価する特定個人情報保護評価については、マイナンバー法で義務付けられているが、これまでの評価の公表等の状況と既に評価された評価書の見直しなどはどのようになっているのかお伺いします。

総合政策部長 特定個人情報保護評価は、個人番号を取り扱う事務のシステムごとに、個人情報の漏えい等の事態を発生させるリスクを分析し、そのリスクを軽減するための適切な措置を講じ、さらには、その対策が十分であることを宣言することにより、住民の信頼の確保を図ろうとするものであり、マイナンバー法第27条及び特定個人情報保

護評価に関する規則、特定個人情報保護評価指針に基づき評価するものです。

市においては、既に特定個人情報保護評価を実施し、住民基本台帳や税など4つの事務の保護評価を平成26年12月25日に公表し、福祉や保険などの12の事務の保護評価を平成27年6月30日に公表しています。

今後、市として早急に対応すべき事項があれば、リスクを最小限に抑えるため、事務処理やチェック体制の見直しなどについて、特定個人情報保護評価書に記してまいります。



加須市小学校就学前子ども の教育・保育に係る保 育料等に関する条例の一 部を改正する条例

議員 本案は、市立幼稚園において3歳児保育を実施することに伴い、教育の提供に係る保育料を定めるものですが、3歳児保育の基本方針についてお伺いします。

こども局長 本市では、3歳児の特性を考慮して、4、5歳児の教育内容等と若干異なる加須市独自の方式については、①精神的、身体的な成長の度合いを考慮した教育の提供として、3歳児は精神的にも体力的にも4、5歳児と比べ未発達の面があるため、心身への負担を考慮し、教育時間を5時間とすること、次に、預かり保育は実施しないこと、また、安全性を重視し、1クラスの定員を20人とすること②保護者との距離に配慮し協働した教育の推進として、保護者が幼稚園への送

迎を直接行うことにより、幼稚園と保護者とのコミュニケーションを図る場となる一つの機会になることなどから、3歳児については通園バスでの送迎を実施しないこと③公私の教育施設の役割分担に応じた教育の提供として、公立の幼稚園教育は私立の幼稚園教育の補完的役割を果たすとともに、今後お互いに共存共栄を図り地域の児童とともに育てていくこと、という3つの方針を3歳児保育の基本方針として教育の提供を行うものです。

